資料4-3-1　**協議事項**

安達太良山噴火シナリオ（案：2019/3/13）

安達太良山火山防災協議会

活動	静穏	火山活動の高まり	水蒸気噴火（小規模）	水蒸気噴火（中規模）	マグマ水蒸気噴火・マグマ噴火（大規模）	活動の縮小	静穏
時間（目安）	静穏期	数ヶ月～数年程度	数日～数ヶ月	数日～数ヶ月	数ヶ月～数年程度	数ヶ月～数年程度	静穏期
噴火活動の想定	・沼ノ平火口からの噴気活動（高さ概ね100m以下） ・低調な地震活動 ・火口付近での火山ガスの噴出等	・火山性地震の増加 ・火山性微動（微小なもの）の発生 ・地殻変動の変化 ・噴気地熱域のわずかな拡大 ・噴気、火山ガスの変化 ・地温の上昇等	**警戒範囲：火口から概ね1km以内** ★噴石の飛散（概ね1km以内） ★有色噴煙の発生（規模の小さい噴火） ●火山性地震の増加 ●低周波地震の増加、火山性微動（微小なものを除く）の発生 ●山体膨張を示す明瞭な地殻変動 ●熱活動の活発化（活発な噴気活動、地熱噴気地帯の拡大、顕著な地温の上昇）	**警戒範囲：火口から概ね2．5km以内** ★噴石の飛散（概ね2．5km以内） ★火砕流・火砕サージの発生（低温：概ね2．5km以内） ［積雪期］ ★融雪型火山泥流の発生（居住地域近くまで） ●火山性地震、火山性微動の増加、規模大 ●山体の急激な膨張を示す地殻変動 ●レベル2相当の噴火が断続的に発生し、さらに規模の大きな噴火の可能性がある場合	**警戒範囲：居住地域** ★噴石の飛散（概ね4km以内） ★火砕流・火砕サージの発生（概ね5km） ●火山性地震、火山性微動の増加、規模大 ●多量のマグマ噴火を示す地殻変動 【積雪期】 ★火砕流・火砕サージの発生 ★融雪型火山泥流が居住地域に影響	**火山活動の状況に応じて 警戒範囲を縮小**	・沼ノ平火口からの噴気活動（高さ概ね100m以下） ・低調な地震活動 ・火口付近での火山ガスの噴出等
噴火警報基準以外の主な災害	火山ガス	火山ガス	火山ガス 降　灰	火山ガス 降　灰 降灰後の降雨による土石流 その他（岩屑なだれ等） 火口噴出型泥流	火山ガス 降　灰 降灰後の降雨による土石流 その他（岩屑なだれ等）	火山ガス 降　灰 降灰後の降雨による土石流 その他（岩屑なだれ等）	火山ガス
噴火警報・予報等 噴火警戒レベル	**噴火予報** **「活火山であることに留意」** **（レベル1）**	**噴火予報** **「活火山であることに留意」** **（レベル1）** **（火山の状況に関する解説情報）**	**噴火警報「火口周辺規制」** **（レベル2）**	**噴火警報「入山規制」** **（レベル3）**	**噴火警報（避難準備・避難）** **（レベル4・5）**	**噴火警報** **（レベル3・2）**	**噴火予報** **「活火山であることに留意」** **（レベル1）**

＜凡例＞
★・・・噴火の発生に伴う現象
●・・・噴火の可能性を示す現象
→　火山活動が活発化
→　火山活動が低下

*噴火を想定する火口として、過去の噴火活動から「沼ノ平火口」とする。

*噴火規模の表現は、火山学的な噴火規模（噴出物量）とは異なり、大きな噴石や火砕流等の到達する範囲（影響範囲）を基準としている。